

会 議 録		令和 5 年 2 月 28 日 作成	令和 8 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府城陽警察署協議会（令和 4 年度第 3 回）		
開催日	令和 5 年 2 月 20 日（月曜日）		
時 間	午後 1 時 30 分から午後 3 時までの間（90 分間）		
場 所	京都府城陽警察署 講堂		
出席者	中島会長、大久保副会長、森委員、生駒委員、石原委員、岸本委員、 武田委員、亀川委員、森委員 （欠席 佐川副会長、薄田委員） 計 9 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、広聴係長 計 9 人		
諮 問 事 項	1 令和 4 年中の交通事故発生状況について 2 京都府及び城陽市の犯罪情勢等について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 令和 4 年中の交通事故発生状況について～交通課長 【委員】交通事故を減らすには、各年齢層に合った啓発をしていく必要があるのではないか。例えば最近の自動車は自動でパーキングブレーキがかかるものや、足で踏み込むタイプが多く、若者にはサイドブレーキと言っても分からない者もいる。反対に高齢者に「ウェブ」や「二次元バーコード」と言っても対応しきれない人もおり、どの年齢層にも分かり易く啓発する必要があると思う。 【警察】各年齢層ごとに啓発の機会を設けて実施するようにしている。 また地元自治体の広報紙などにも掲載したり、交番のミニ広報紙や交番速報などを作成して、各年齢層に情報が伝わるよう工夫している。 【委員】自転車のヘルメット着用が義務化されると聞いたが、中・高生等は自転車のマナー自体が悪く、ヘルメットを着用させるなど難しいのではないか。		

会 議
内 容

【警察】確かに、努力義務であり罰則はないため、実効性を問われれば、まだ何とも言えないところではある。当署としては入学期に学校等に対して自転車安全運転啓発を進めていく予定である。

【委員】ニュースなどで、スタントマンを使ったリアリティのある交通安全教室を見たことがあるが、そういう活動はしないのか。

【警察】小・中学校から順次始める予定でいろいろ企画している。過去に警察主催ではなかったが、京都で交通安全教室中にスタントマンが死亡する事故が発生しているため、慎重になる必要がある。

【委員】教育委員会としても、小・中学校においてヘルメット着用について教えていく予定としており、保護者への理解を求めるところから始めていきたいと思っている。

【警察】交通安全教室や防犯教室など、学校から要請があれば対応するので遠慮なく言ってほしい。

(2) 諮問事項説明

京都府及び城陽市の犯罪情勢等について～生活安全課長

【委員】住宅への侵入が発生したと聞いたが、住宅密集地での発生が多いのか。

【警察】そうとは言い切れない。住宅密集地でも人の出入りが多いところは避けられ、反対に人の出入りが少ない地域であれば、人目につきにくいため犯行がしやすい。

【委員】泥棒に入られない予防方法はないものか。

【警察】絶対入られないというのは一般家庭では難しいが、入られにくいようにするのは可能である。防犯カメラ、防犯灯、二重ロック等、記録が残り、侵入に手間がかかるというところは避けられがちである。

また、一般住宅の2階やマンションの高層階であっても、無施錠にしていると狙われやすい。

【委員】自転車盗や万引きが多いと聞いたが、印象としてはコロナも落ち着き、若者の行動が活発になり犯罪や事故が多くなっている気がする。

【警察】単純に年齢層での判断はできないが、自転車に鍵を掛けずに被害に遭っている場合が多く、特に自転車盗の被害者は若年層に多いことから、若者の方が鍵を掛けない傾向にあると思われる。

【委員】犯罪学者などの専門家を入れた上で、対策などは考えていないのか。

【警察】店舗などでは、防犯アドバイザーに診断してもらい、万引き被害を減らす試みは行っている。

【委員】特殊詐欺の被害は固定電話が多いと聞いたが、高齢者は固定電話を解約することに抵抗があるようだ。民生委員として注意喚起しているが、なかなか浸透しない。

会 議
内 容

【委員】私も民生委員をしているが、以前、息子をかたったオレオレ詐欺の電話があり、不覚にも信用してしまい、危うくお金をだまし取られるところだった。注意するよう言っている自分がいざ息子が怪我をしたと言われるとパニックになり、正常な判断が出来なくなった。体験して初めて被害者の気持ちがよく分かった。警察には更に具体的な事例を出して細かく啓発してもらえれば、私たちもその情報を基にもっと細かい啓発ができると思う。

【警察】我々もいろいろな機会を通じて啓発活動を行い、高齢者だけでなく民生委員児童委員、防犯推進委員等の方々に対しても効果的な啓発活動の仕方など教示できる場を設けていきたい。

以上

第3回京都府城陽警察署協議会の開催状況

